# 卒業認定(ディプロマポリシー)について

九州医学技術専門学校は、教育目標に定める人材を育成するため、所定の期間在学し、 所属学科において定める専門分野に関する知識・技能並びに教養を身につけ、所定の単位 を修得し、学校(学科)規定に定める試験に合格した学生は卒業が認定されます。

## 【臨床検査科】

### 卒業について

- 1) 卒業の認定は審議の上、学校長が行う。
- 2) 次の項目を全て充たしている場合は、原則として卒業を認めるものとする。
  - ① 本校の所定の教育課程を履修し、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の全ての単位を修得していること。(臨地実習単位を含む)
  - ② 出席日数が出席すべき日数の3分の2以上であること。
- 3) 前項のいずれかを欠く場合は、卒業判定会議で審議の上、卒業、卒業保留又は原級 留置等の措置を決めるものとする。

### 【医療秘書科】

#### 卒業について

- 1) 卒業の認定は審議の上、学校長が行う。
- 2) 次の項目を全て充たしている場合は、原則として卒業を認めるものとする。
  - ① 本校の所定の教育課程を履修し、単位を修得していること。
  - ② 出席日数が出席すべき日数の3分の2以上であること。
  - ③ 未受講授業のレポートが期日までに提出されていること。
- 3) 前項のいずれかを欠く場合は、卒業判定会議で審議の上、卒業または卒業不認定の措置を決めるものとする。